

現代日本論演習／比較現代日本論研究演習 II 2016年度(1学期) 東北大学文学研究科

質問紙調査の基礎

田中重人(東北大学文学部准教授)

3年生／大学院生対象：2016年度 前期<水2>観察室(文・法合同研究棟2F)

※ 教科書は第2版(2013)を指定していますが、旧版(2010)でもかまいません。

1 授業の概要

講義日程は別紙を参照

講義と並行して、受講生各自の興味に基づいてそれぞれが調査をおこなう。

- 5/18 調査企画書を提出
- 作成した調査票について、授業中に検討する機会を持つ(6月上旬の予定)
- 6月中旬から7月にかけて各自が調査をおこなう
- 調査結果を口頭報告する(7/6の予定)
- レポートにまとめて提出(8/12締切)
- レポート講評と返却(9月を予定)

2 次回までの宿題

教科書の第1～4章の「基礎」の部分を読んでおくこと

3 連絡先

田中重人(東北大学文学部日本語教育学研究室)

〒：980-8576仙台市青葉区川内27-1文学部・法学部合同研究棟2F

E-mail: tanakas2013@tsigeto.info

Homepage: <http://www.sal.tohoku.ac.jp/~tsigeto/>

Blog: <http://b.tsigeto.info/school>

オフィス・アワーは定めていない。質問等がある場合は、あらかじめ適当な時間に予約をとること。
受講者への連絡は、基本的に、文学部2F教務係前の掲示板または東北大学「学務情報システム」においておこなう。ただし、休講などで緊急を要する連絡は、田中の個人ブログ(Schoolカテゴリの記事)に掲載することがある。<http://www.sal.tohoku.ac.jp/~tsigeto/newsj.html>を参照。

現代日本論演習「質問紙調査の基礎」 受講登録フォーム

現代日本論演習「質問紙調査の基礎」 受講登録フォーム

... 氏名 ... 氏名

学年

学牛番号:

所屬（文学部日本語教育学以外の場合）：

学 生 番 号 :

学年：

所属（文学部日本語教育専門以外の場合は、
学生番号）

これまでに審証的研究を行った経験があれば、内容を簡単に説明：

これまでに審証的研究を行った経験があれば、内容を簡単に説明：

この授業で調査してみたいこと：

この授業で調査してみたいこと:

以下は採点用

課題 報告 替り宿題

以下は採点用

課題
報告
答題